

黒 谷 和 讃

松 濤 基 作曲
鈴 木 錦 承 振付

唱え奉る 円光大師黒谷		静かに合掌		
御和讃に		合掌のまま左足をくずして静かに立ち両手をおろす		
歌	右手	左手	右足	左足
き	掌を上にして斜右前下	斜左下に掌を下にして	右手と同時に斜右前に	
	方に伸し右頬に近く内	伸す	出し体重を右足に移し	
み よう	側よりまわして掌を下		つつ膝を軽くまげて静	右足につける
	にして肩の高さに伸す		かに伸す	
ちょ	そのまま	掌を上にして斜左前下		斜左前に出し体重を
		方に伸し左頬に近く内		左足に移しつつ膝を
ら		側より廻して掌を下に		軽くまげて静かに伸す
い		して肩の高さに伸す		
く	両手同時に掌を向い合せて頭上に近づけ		体重をかけながら一步	
ろ			後に下げる	
だ	体前にて作円(〽)しつつ下におろし掌を			体重をかけながら一步
に	内側よりまわして			後に下げる
の	両手掌を上にして左右に伸し		左足につけて揃える	
	掌をかえして羽ばたきをする如くす		かるく両膝をまげて	伸す
			すぐ	
え	両手掌を下にして体前胸の高さに右手を上		左足の後にひいて体斜	膝を少しまげる
ん	にして重ねる		右向きとなり	
こ	静かに合掌する		もとの相に復す	膝を伸す
だ	合掌をといて両手掌を下にして体前胸の高さ		膝を少しまげる	右足の後にひいて体斜
い	に左手を上にして重ねる			左向きとなり
し	静かに合掌する		膝を伸す	もとに復す
の				

歌	右手	左手	右足	左足
お	下横を通して右肩の	同時に上下に通って左	一歩前に出し体重をう	
し	前に掌を左にして立	肩の前に掌を上にして	つつ	
え	て右手を伸し左手を	伸す		一歩前に出し体重を
に	立てる			うつす
は	両手下からすくう如くして			後にひいて膝をつく
	目の高さに捧げる			(膝は伸す)
	(右手を上にして指をかさねる)			
(休)	静かに正座に復し合掌する			
繰返し舞う時は立ち上がり右足を左足に揃え両手をおろす				

ポイント注意

四拍目の停止に注意する。

【きーみょー】 最初の手の出し方。右手も左手もまっすぐにスーッと伸ばします。

【くろだにの】 両手の動き。壺のふちをなでるように動かします。

【えんこーだいの】 両手の動き。上から重ねてください。斜め左向きの際は右手が上、斜め左向き
のときは左手が上です。